

報告事項（7）

雫石商工会 令和6年度経営発達支援事業評価

<<評価基準>>
 A：目標を達成することができた（100％以上）
 B：目標を概ね達成することができた（80～99％）
 C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30～79％）
 D：目標をほとんど達成することができなかった（30％未満）
 E：未実施（0％）
 -：新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため実施を見送った事業

I. 経営発達支援事業の内容 (令和7年3月現在)

事業	項目	6年度	令和6年度実績	評価
		目標		
1. 地域の経済動向調査	①地域の経済動向分析の公表回数	1回	RESASを活用した地域の経済動向分析を行い、分析結果を小規模事業者の事業計画策定支援に活用するため、本会HPで公表した。	1回 A
	②景気動向分析の公表回数	4回	岩手県商工会連合会の中小企業景気動向調査を活用した地域の経済動向分析を行い、本会HPで公表した。	4回 A
2. 需要動向調査	①道の駅「雫石あねっこ」での消費者ニーズ調査対象事業者数	3者	ニーズ調査を実施した。	3者 A
	②首都圏観光エージェントへのニーズ調査対象事業者数	3者	ニーズ調査を実施した。	3者 A
3. 経営状況の分析	①個別相談会の開催件数	10回	個別相談会を8回開催している。主に経営革新計画策定、小規模事業者持続化補助金申請に向けた事業計画作成支援を行っている。	8回 B
	②経営分析事業者数	40者	経営革新計画承認支援、各種補助金申請支援、事業承継計画策定支援時等において経営分析を行った。	65者 A
4. 事業計画策定支援	①DX推進セミナー	2回	基礎編としてDX集団セミナーを1回実施、応用編として個別相談会を1回実施し、各事業所の課題に応じたDXの取り組みを支援した。	2回 A
	②事業計画策定個別相談会	10回	個別相談会を8回開催している。主に経営革新計画策定、小規模事業者持続化補助金申請に向けた事業計画作成支援を行っている。	8回 B
	事業計画策定事業者数	20者	経営革新計画、小規模事業者持続化補助金、マル経等事業計画策定の支援を行った。	10者 C
	事業承継計画策定事業者数	2者	事業承継診断を実施し、計画策定が必要な事業者の事業承継計画策定支援を行った。	6者 A
	創業計画策定者数	3者	創業希望者に対して創業計画策定支援を行った。	1者 C
5. 事業計画策定後の実施支援	①事業計画策定事業者フォローアップ回数	100回	事業計画策定後の巡回・窓口相談において、82回のフォローアップ支援を行った。	82回 B
	売上増加事業者数もしくは営業利益率1%以上増加事業者数	5者	事業計画を策定した事業者の売上増加事業者数もしくは営業利益率1%以上増加事業者数が5者あった。	8者 A
	②事業承継計画策定事業者フォローアップ回数	8回	事業承継計画を策定した事業者に対し、25回のフォローアップ支援を行った。	25回 A
	③創業計画策定事業者フォローアップ回数	18回	創業計画を策定した事業者に対し、15回のフォローアップ支援を行った。	15回 B
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業	①道の駅「雫石あねっこ」への出品支援	3者	「雫石あねっこ」への出品支援は未実施だが、「いわて銀河プラザ」へ出展支援を行い3者の参加があった。	3者 A
	売上額/者	3万円	出品には至っていない。	0回 E
	②観光商談会への参加支援	3者	観光商談会への参加支援を行った。	3者 A
	成約件数/者	1件	1件の成約があった。	0件 E
	③ITツール導入支援事業者	1者	3者に対し、ITツールの導入支援を行い導入件数3件となった。	3者 A
	ITツール導入件数/者	1件		3件 A

II. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

事業	項目	6年度	令和6年度実績	評価
		目標		
7. 事業の評価及び見直しをするための仕組み	①経営発達支援評価委員会	3回	3月に評価委員会を開催した。	1回 C
	②事業の成果及び評価の公表	1回	評価委員会終了後に、事業評価をHPで公表した。	1回 A
8. 経営指導員等の資質の向上等	①外部講習会等の積極的活用	1回	DX人材育成セミナーを1回受講し、知識の習得に努めた。	1回 A
	②OJT制度の充実強化	10回	職員を対象としたOJTを通じ、経営革新、持続化補助金等の申請に係る資質向上に取り組んでいる。	10回 A
	③支援ノウハウ等情報の共有化	12回	毎月、職員間でミーティングを行い、職員相互の支援内容や情報を共有し、小規模事業者の支援に役立てている。	12回 A

令和6年度総合評価
B